



第4回
定例会

野口市政2期目がスタート

創造のまちづくりへ

公約実現に質問集中



新設された消防本部庁舎(上松町)

意見書を可決

次の意見書を、国会や内閣総理大臣、関係各大臣に提出しました。

早急なヒブワクチンの定期予防接種化を求める意見書

ヒブ(Hib=ヘモフィルスインフルエンザ菌b型)は、乳幼児の細菌性髄膜炎の原因にもなる細菌である。細菌性髄膜炎は抗菌薬による治療にもかかわらず、約5パーセントが死亡し、後遺症が残る可能性があると言われている。国内では、細菌性髄膜炎の発症者の3人に2人はヒブが原因で発症しており、日本外来小児科学会によると5歳までの子どもでは、全国で少なくとも年間600人以上にのぼるとのことである。

近年では、ヒブの抗菌薬に対する耐性化が急速に進んでおり、ヒブ感染症が更に難治化する傾向にある。また、ヒブは飛まつ感染により伝播することから、乳幼児からの保育など集団生活の機会の増加により、子どもたちがヒブに感染する危険性は更に高くなると予想されている。ヒブは、ワクチン接種により効果的に予防することが可能であり、ワクチンを定期予防接種化した国々では発症率が大幅に減少している。世界保健機関も1998年にヒブワクチンの定期接種を勧告し、現在では既に数多くの国で接種されている。

我が国においては、ヒブワクチンが2007年1月に承認されたが、任意接種のため患者の費用負担が大きき、ヒブワクチンの接種にはいまだ高い壁がある。

よって、本市議会は、国及び政府に対し、速やかにヒブによる細菌性髄膜炎を予防接種法による定期予防接種の対象とされている一類疾病に位置付け、早急に定期予防接種化することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。

平成21年12月24日

岸和田市議会

12月15日に開会した第4回定例会は、冒頭で野口聖市長から、20万市民と本市発展のため、市政運営に全力を傾注する旨の就任のあいさつがありました。

本会議

1・2日目

次に、監査結果や専決処分などの報告を受けた後、条例の一部改正や補正予算、財産取得など17議案が上程され、提案理由の説明後、それぞれ関係する常任委員

会に審査を付託しました。その後、7人の議員が一般質問を行いました。

24日には、審査を終了した議案について、各常任委員会から審査結果の報告を受け、いずれも満場一致で可決しました。

続いて、出口修司副市長の再任及び人権擁護委員を推薦する議案について、それぞれ同意しました。議員からは、「早急なヒブワクチンの定期予防接種化を求める意見書」を提案し、可決しました。

最後に、議会運営委員会の特定事件については、議事録にも継続して調査することに決定し、閉会しました。

定例会の概要

平成21年第4回定例会は、市長選挙後、初めての定例会で、12月15日から24日まで開催しました。市長からは、条例の一部改正や人事案件など19議案が提案され、原案のとおり可決・同意しました。議員からは、意見書1件を提案し、可決しました。(下段左に掲載)

一般質問では、2日間にわたり、7人の議員が、市政について理事者の見解をいただきました。(2面・3面に掲載)

本会議

3日目

18日に開かれた文教民生常任委員会では、幼稚園・小・中学校施設の耐震化、また、エコ化の一環として小・中学校校舎に太陽光パネルを設置するための補正予算などの議案を審査し、原案のとおり可決しました。

その他、新型インフルエンザへの対応、子宮頸がん・乳がんの検診無料クーポン券の活用状況、妊産婦健診・障害者の介護・支援サービスなどについて質問がありました。

22日に開かれた総務常任委員会では、市民の安全・安心確保のための高規格救急自動車、小・中学校における子どもたちの学力やIT活用能力向上のための電子黒板の取得などの議案を審査し、原案のとおり可決しました。

各常任委員会の
審査の状況

心とした歴史・文化的なまちなみ整備を進めるため、「石畳と淡い街灯まちづくり事業」の補正予算などの議案を審査し、原案のとおり可決しました。

その他、ごみの有料指定袋制、阪南2区の企業誘致の状況について質問がありました。

議会を
傍聴しませんか

第1回定例会を次のとおり開催します。傍聴される場合は、市役所新館3階議会受付へお越しください。

- ▽本会議：2月24日(水)・3月3日(水)・8日(月)・9日(火)・19日(金)・2月25日(木)
- ▽文教民生常任委員会：2月26日(金)
- ▽事業常任委員会：2月26日(金)
- ▽総務常任委員会：3月1日(月)
- ▽予算特別委員会：3月10日(水)・17日(水)・19日(金)
- ※開会時刻は10時ですが、2月26日・3月12日は13時の予定です。
- ※日程は変更する場合があります。